



2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年8月8日

上場会社名 日東工業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 6651 URL <https://www.nito.co.jp/>
 代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 佐々木 拓郎
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 仲 祐治 (TEL) 0561-62-3111
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日~2019年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	29,992	23.4	1,884	233.1	1,785	205.7	901	535.9
2019年3月期第1四半期	24,311	6.3	565	11.7	584	20.7	141	134.6

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 899百万円(—) 2019年3月期第1四半期 13百万円(△93.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	22.29	—
2019年3月期第1四半期	3.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第1四半期	120,712	85,386	70.5
2019年3月期	141,971	98,588	59.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 85,137百万円 2019年3月期 85,046百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	20.00	—	20.00	40.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日~2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	60,000	16.0	3,400	67.5	3,400	67.5	2,800	137.0	69.20
通期	128,000	9.4	9,000	39.0	9,000	40.5	6,500	60.6	160.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	43,000,000株	2019年3月期	43,000,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	2,540,041株	2019年3月期	2,540,033株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	40,459,925株	2019年3月期1Q	40,460,552株

(注) 当社は「株式給付信託(BBT)」を導入しており、株主資本において自己株式として計上されている「株式給付信託(BBT)」に残存する自社の株式は、1株当たり四半期純利益金額の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっては、四半期決算短信(添付資料)2ページ「(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
3. 補足情報	7
販売の状況	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、輸出や生産に弱さがみられたものの、雇用・所得環境の改善などにより緩やかな回復基調で推移しました。一方で、米国の通商問題の動向が世界経済に与える影響や中国経済の先行きなど、様々な懸念材料を抱えており、景気の先行き不透明感が高まる状況となりました。

当業界におきましては、設備投資は緩やかに増加しているものの、一部に陰りがみられたほか、新設住宅着工戸数や民間非居住建築物棟数は弱い動きで推移するなど、堅調ながらも今後の動向に注視が必要な事業環境となりました。

このような情勢下にあつて当社グループは、熱中症対策として導入が進んでいる学校空調に関連した案件の獲得やキャビネットを中心とした標準品の拡販に尽力しました。また、2018年10月に実施した当社製品の価格改定や、前第4四半期連結会計期間に子会社化した北川工業株式会社およびその子会社が売上、利益の増加に寄与しました。その結果、売上高は29,992百万円と前年同四半期比23.4%の増収、営業利益は1,884百万円と同233.1%の増益、経常利益は1,785百万円と同205.7%の増益となりました。また、資本業務提携先の株式時価下落に伴い特別損失を計上しましたが、当社子会社が保有していた政策保有株式売却により特別利益を計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益は901百万円と同535.9%の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、北川工業株式会社の完全子会社化に伴う株式追加取得や短期借入金の返済などにより現金及び預金、有価証券が減少したことに加え、同子会社化に係る一連の手続きを経てのれんが減少したことなどにより前連結会計年度末と比べ21,259百万円減少し、120,712百万円となりました。

負債は、短期借入金などの減少により8,057百万円減少し、35,325百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上901百万円などによる増加がある一方、北川工業株式会社の完全子会社化に伴う非支配株主持分の減少13,524百万円や剰余金の配当810百万円などにより合計では13,202百万円減少し、85,386百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいていますが、実際の数値は今後の様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

当連結会計年度(2020年3月期)の業績見通しにつきましては、売上高128,000百万円、営業利益9,000百万円、経常利益9,000百万円、親会社株主に帰属する当期純利益6,500百万円を見込んでおり、2019年5月15日公表時から変更ありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	42,299	36,108
受取手形及び売掛金	31,542	28,383
有価証券	8,999	-
商品及び製品	5,766	6,566
仕掛品	2,490	2,397
原材料及び貯蔵品	3,547	3,742
その他	1,035	1,503
貸倒引当金	△175	△179
流動資産合計	95,507	78,522
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	12,186	12,303
機械装置及び運搬具（純額）	5,106	4,903
土地	12,832	12,844
リース資産（純額）	41	32
建設仮勘定	563	488
その他（純額）	1,400	1,335
有形固定資産合計	32,131	31,908
無形固定資産		
のれん	5,117	2,103
その他	1,876	1,850
無形固定資産合計	6,993	3,953
投資その他の資産		
投資有価証券	3,734	2,759
繰延税金資産	914	863
退職給付に係る資産	766	779
長期預金	738	720
その他	1,238	1,255
貸倒引当金	△54	△51
投資その他の資産合計	7,338	6,327
固定資産合計	46,464	42,189
資産合計	141,971	120,712

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,806	10,842
短期借入金	19,155	12,500
1年内返済予定の長期借入金	12	-
リース債務	33	35
未払法人税等	1,798	856
賞与引当金	2,271	1,075
役員賞与引当金	11	14
環境対策引当金	-	2
その他	5,542	7,368
流動負債合計	40,629	32,695
固定負債		
長期借入金	57	-
長期未払金	141	120
リース債務	22	40
繰延税金負債	1,230	1,172
株式給付引当金	8	8
環境対策引当金	4	2
退職給付に係る負債	1,146	1,143
資産除去債務	86	87
その他	54	55
固定負債合計	2,753	2,630
負債合計	43,382	35,325
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,578	6,578
資本剰余金	7,282	7,282
利益剰余金	73,004	73,095
自己株式	△2,344	△2,345
株主資本合計	84,520	84,611
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	816	786
為替換算調整勘定	△242	△228
退職給付に係る調整累計額	△47	△31
その他の包括利益累計額合計	525	525
非支配株主持分	13,542	248
純資産合計	98,588	85,386
負債純資産合計	141,971	120,712

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
売上高	24,311	29,992
売上原価	18,477	21,339
売上総利益	5,833	8,652
販売費及び一般管理費	5,268	6,768
営業利益	565	1,884
営業外収益		
受取利息	5	16
受取配当金	71	88
為替差益	2	-
その他	67	73
営業外収益合計	146	178
営業外費用		
支払利息	5	21
売上割引	114	126
為替差損	-	117
その他	7	10
営業外費用合計	128	276
経常利益	584	1,785
特別利益		
固定資産売却益	0	2
投資有価証券売却益	-	247
特別利益合計	0	249
特別損失		
固定資産除売却損	7	9
投資有価証券評価損	-	219
特別損失合計	7	229
税金等調整前四半期純利益	577	1,806
法人税、住民税及び事業税	432	838
法人税等調整額	9	69
法人税等合計	441	907
四半期純利益	135	899
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△5	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	141	901

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)
四半期純利益	135	899
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△27	△30
為替換算調整勘定	△119	14
退職給付に係る調整額	23	15
その他の包括利益合計	△122	0
四半期包括利益	13	899
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14	901
非支配株主に係る四半期包括利益	△1	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しています。

(会計方針の変更)

当第1四半期連結会計期間より、一部の在外連結子会社は、IFRS第16号「リース」を適用し、原則としてすべての借手としてのリースを四半期連結貸借対照表に資産及び負債として計上しています。

当該会計基準の適用が四半期連結財務諸表に及ぼす影響は、軽微です。

3. 補足情報

販売の状況

(単位：百万円)

年 度	前第1四半期 連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)		当第1四半期 連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年6月30日)		比 較 増 減		前連結会計年度 (自2018年4月1日 至2019年3月31日)	
	金 額	構成比(%)	金 額	構成比(%)	金 額	増減率(%)	金 額	構成比(%)
配電盤関連製造事業								
(配電盤)	9,347	38.5	10,620	35.4	1,272	13.6	43,332	37.1
(キャビネット)	5,112	21.0	5,487	18.3	375	7.3	23,561	20.1
(遮断器・開閉器)	1,268	5.2	1,200	4.0	△67	△5.3	5,304	4.5
(パーツ・その他)	1,470	6.0	1,575	5.3	104	7.1	6,370	5.5
小 計	17,198	70.7	18,883	63.0	1,684	9.8	78,569	67.2
情報通信関連流通事業	6,581	27.1	7,488	25.0	906	13.8	32,910	28.1
工事・サービス事業	530	2.2	600	2.0	70	13.2	2,719	2.3
電子部品関連事業	—	—	3,019	10.0	3,019	—	2,785	2.4
合 計	24,311	100.0	29,992	100.0	5,681	23.4	116,984	100.0